

平成 27 年 5 月 28 日

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ
(コード番号 8306)

会社分割（簡易吸収分割）に関するお知らせ

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ（取締役社長 ^{ひらの のぶゆき}平野 信行）は、当社が平成 27 年 6 月 30 日を効力発生日として、会社分割の方法により、当社の完全子会社である三菱 UFJ 信託銀行株式会社（取締役社長 ^{わかばやし たつお}若林 辰雄）に対して、当社が保有する三菱 UFJ 投信株式会社（取締役社長 ^{かながみ たかし}金上 孝）の普通株式 39,325 株を承継させること（以下「本吸収分割」）を本日決定いたしました。

なお、本吸収分割は、当社の完全子会社を承継会社とする会社分割であるため、開示事項・内容を一部省略しております。

1. 本吸収分割の目的

平成 27 年 4 月 30 日付「三菱 UFJ 投信株式会社および国際投信投資顧問株式会社の合併契約書の締結について」にて発表の通り、当社グループの資産運用会社である三菱 UFJ 投信と国際投信投資顧問は平成 27 年 7 月 1 日付で合併し、三菱 UFJ 信託銀行が新会社の株式の 51%を保有することとしております。

本吸収分割により、当社が保有する三菱 UFJ 投信の株式を、信託銀行業等を営む三菱 UFJ 信託銀行に集約することで、意思決定を迅速かつ適切に行うことが可能な組織体制を構築することを目的としております。

2. 本吸収分割の要旨

(1) 本吸収分割の日程

吸収分割契約締結日	平成 27 年 5 月 28 日
効力発生日	平成 27 年 6 月 30 日（予定）

注：本吸収分割は、会社法第 784 条第 3 項に規定する簡易分割に該当するため、当社は、吸収分割契約の承認に係る株主総会は開催しません。

(2) 本吸収分割の方式

当社を分割会社とし、三菱 UFJ 信託銀行を承継会社とする会社分割です。

(3) 本吸収分割に係る割当ての内容

三菱 UFJ 信託銀行は、本吸収分割に際して、普通株式 29,743,571 株を新たに発行し、その全てを当社に交付します。

(4) 本吸収分割に伴う新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

(5) 本吸収分割により増減する資本金

本吸収分割による当社の資本金の増減はありません。

(6) 承継会社が承継する権利義務

三菱 UFJ 信託銀行は、本吸収分割により、当社が保有する三菱 UFJ 投信の普通株式 39,325 株を承継します。

(7) 債務履行の見込み

本吸収分割により、当社が三菱 UFJ 信託銀行に対して承継させる債務はありません。

3. 本吸収分割の当事会社の概要

(平成 27 年 3 月末現在)

	分割会社		承継会社	
名称	株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ		三菱 UFJ 信託銀行株式会社	
所在地	東京都千代田区丸の内 2-7-1		東京都千代田区丸の内 1-4-5	
代表者の役職・氏名	取締役社長 平野 信行		取締役社長 若林 辰雄	
事業内容	銀行持株会社		信託銀行業	
資本金	21,415 億円		3,242 億円	
設立年月日	平成 13 年 4 月 2 日		昭和 2 年 3 月 10 日	
発行済株式数	14,168,853,820 株		3,369,443,632 株	
決算期	3 月 31 日		3 月 31 日	
大株主および持株比率	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	4.84%	株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ	100%
	日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	4.08%		
	THE BANK OF NEW YORK MELLON SA/NV 10	1.69%		
財政状態および経営成績	平成 27 年 3 月期 (連結)		平成 27 年 3 月期 (単体)	
純資産	172,875 億円		22,006 億円	
総資産	2,861,497 億円		362,713 億円	
経常収益	56,384 億円		5,312 億円	
経常利益	17,130 億円		2,100 億円	
当期純利益	10,337 億円		1,407 億円	

4. 会社分割する事業の概要

(1) 分割する部門の事業内容

三菱 UFJ 投信の普通株式 39,325 株

(2) 分割する部門の経営成績

該当事項はありません。

(3) 分割する資産、負債の項目および金額

資産		負債	
項目	帳簿価額	項目	帳簿価額
三菱 UFJ 投信の 普通株式	12,033 百万円		

5. 本吸収分割後の状況

本吸収分割後の当社および三菱 UFJ 信託銀行の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金、決算期については変更ありません。

6. 今後の見通し

本吸収分割は、当社の完全子会社を承継会社とする会社分割であるため、当社の業績に与える影響は軽微です。

以 上